

efit+ for M3 Ver.1.1.5.0 アップデート概要

2016年11月
株式会社 ニコン・トリンプル

本書では、efit+ for M3 Ver.1.1.5.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

ソフトウェア構成表

◆efit+ for M3 Ver.1.1.5.0 の製品構成は下記の通りです。

製品名	コード	備考	改良
efit+M 測量基本ソフト	B-E1-M00	基本キットに含まれます	
efit+M 測量観測	B-E1-M50	基本キットに含まれます	
efit+M 測量計算	B-E1-M51		
efit+M 線形計算	B-E1-M52		
efit+M 縦横断観測	B-E1-M53		
efit+M 平板観測	B-E1-M54		
efit+M 地籍観測	B-E1-M55		図根点観測の制限変更
efit+M Nikon通信OP	B-E1-M56		

地籍準則改定対応

地籍観測オプション

◆図根点観測

観測区分が「図根多角」で精度区分が「甲一」もしくは「甲二」のときの定数差制限を「30 秒」に変更しました。
図根点観測での観測条件は下表になります。

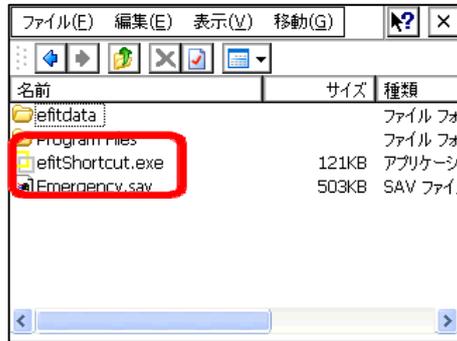
精度区分	甲一/甲二	甲三/乙一	乙二/乙三
対回数	2 対回	1 対回	1 対回
鉛直数	1 対回	1 対回	1 対回
セット数	2 セット	2 セット	2 セット
較差制限	—	20 秒	40 秒
観測差制限	20 秒	—	—
倍角差制限	30 秒	—	—
定数差制限	30 秒	60 秒	60 秒
距離セット内較差制限	20mm	20mm	20mm
距離セット間較差制限	20mm	20mm	20mm

■ ショートカット作成

◆ ショートカット再作成

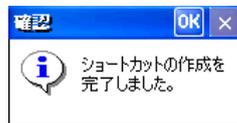
デスクトップとプログラムメニューに登録されている「efit+ショートカット」が何らかの原因で消滅した時にショートカットを再作成するツールプログラムを用意しました。

プログラムをインストールすると「¥Disk」フォルダに「efitShort.exe」が配置されます。

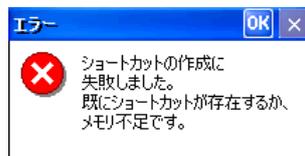


◆ ショートカット再作成の実行

「efitShortcut.exe」を起動すると「デスクトップ」と「スタートメニューのプログラム」に「efit+」のショートカットを作成し次のメッセージを表示します。



また、既にショートカットが存在する場合や、メモリ不足などでショートカットが作成できない場合は、次のメッセージを表示します



以上